

附属機関等の名称	第1回 カリヨンハウス利活用検討委員会
開催日時	平成24年7月17日（火曜日） 午後1時30分から午後4時00分まで
開催場所	市役所3階研修室3
出席者	カリヨンハウス利活用検討委員：鈴木一利、大塚誠之、石川育生、佐宗正行、福岡辰彦、山根隆、青木幸雄、鳥居遼一、岩本哲也、加藤實、高橋真、古市修康、藤野昭彦、黒木洋治、村上美穂子 みよし市：久野市長、政策推進部長、政策推進部次長、企画政策課長、事務局
問い合わせ先	政策推進部企画政策課 電話番号 0561-32-8005 ファックス番号 0561-76-5021 メールアドレス kikaku@city.aichi-miyoshi.lg.jp
審議経過	<p>《議事》</p> <p>1. 委嘱状交付</p> <p>2. 市長あいさつ</p> <p>【久野市長】</p> <p>現地をみて議論を深めてもらいたい。要綱で顧問をおくことができるとあり、議会から3人委員をお願いしました。</p> <p>庁内での検討委員会は4月から開催しており、庁内プロジェクトによる検討の結果を今回の素案として出させていただいております。市としては2階部分に行政機能を集約したいと考えています。行政機能については、平成25年4月1日に供用開始したいと考えています。</p> <p>3. 委員長、副委員長選任</p> <p>【事務局】</p> <p>本委員会要綱では、委員の互選によって委員長と副委員長を選任することとなっています。</p> <p>【青木委員】</p> <p>カリヨンハウスは三好丘地区にあるため三好丘の区長であり三好丘コミュニティの委員長でもある石川委員が委員長に適任だと思います。副委員長は緑丘コミュニティの委員長でもある佐宗委員が適任だと思います。</p> <p>【鈴木委員】</p> <p>青木委員に賛成します。</p> <p>【事務局】</p> <p>委員長に石川委員、副委員長に佐宗委員を推薦していただきましたが。いかが</p>

でしょうか。

【委員】

異議なし

【事務局】

異議がないようですので、委員長を石川委員に副委員長を佐宗委員にお願いしたいと思います。

5. 議題

(1) 現地視察

(2) カリヨンハウス利活用検討に係るスケジュールについて

《事務局説明》

【村上委員】

資料スケジュール中、次回委員会までの行政区等の意見集約期間が7月18日から8月21日までとありますが、お盆や学生の夏休期間を含んでいるため集約が難しいと思います。

【事務局】

次回の委員会では、必ずしも意見集約されたものではなく、地域の皆さんがどのような考えをもっているかという提案で構わないと考えています。

【村上委員】

2回目の委員会まで日程が短い。行政区でアンケートを行ったり集まってもらって話を聞くにしても事前の準備期間が必要になります。第3回目に新たな意見を提出することも可能ですか。

【事務局】

3回目でもかまいません。

【福岡委員】

一般の人の声を聞く機会をつくるという意味で公聴会を開いてはどうですか。

【事務局】

この委員会は地域の意見を吸い上げることを目的としており公聴会の開催は考えておりません。

【村上委員】

公聴会は必要だと思います。サンネットの移設の経緯等知らない人もおり、その場合移設の必要性を感じていない場合もあると思います。

【青木委員】

私も今までの経緯がわからないので、経緯を教えてください。

【事務局】

サンネットの移設の理由としては、施設の利用者に対しスペースが狭いこと、ま

た、個人情報を取り扱う業務が多い中で利用者間での個人情報の保護が充分ではないこと。図書コーナーも利用者に対してスペースが狭い。また、借地料の支払もある。

【青木委員】

借地料はどのくらいですか。

【事務局】

年間約 500 万円です。

【山根委員】

行政でサンネット移設の説明会を行って欲しい。説明会を開かないなら行政機能部分に対する提案を議題からはずして欲しい。

【村上委員】

サンネットの利用については、今の場所が便利だと思っている人が多い。市からの説明が欲しい。

(3) 概要説明及び意見交換について

〈事務局説明〉

【福岡委員】

2階に行政機能を置くということは決定事項なのか。それとも提案か。

【事務局】

提案であり、決定事項ではありません。この委員会では1階部分と2階部分について検討してもらいたいと考えています。

【委員長】

この委員会の権限は提案することなのか、決定をすることができるのか。

【事務局】

この委員会は協議、意見交換を行うためのものです。

【福岡委員】

素案は提案とのことなので、持ち帰って素案と異なる意見が出た場合でも提案としてよいか。

【事務局】

その場合も提案してください。検討させていただきます。

【大塚委員】

サービスセンターを移設しないという提案も可能ですか。

【事務局】

サービスセンターの移設については決定事項です。どこに設置するのかという提案をお願いします。また、行政機能が1階と2階に分かれる場合には、改修工事や人事配置の問題が新たに発生します。

【福岡委員】

決定事項があるなら資料に明記してもらいたい。また、市からの説明として文書を出してもらいたい。

【事務局】

文書は後日委員宛に送付します。

【黒木委員】

サービスセンターの移設か、分庁舎を設置するためのサービスセンターの移設かどうかですか。

【事務局】

分庁舎ではなく、サンネットの移設です。

【岩本委員】

案を作成するにあたっての諸条件を知りたい。

【事務局】

諸条件を整理したものを委員宛に送付します。

【村上委員】

市からの文書を送付するとのことですが、市民が知ることができる形では出さないか。

素案の駐輪場部分について、駐輪場を利用できるのは建物の利用者だけですか。駅の利用者の利用もできますか。

行政機能に移設した際に職員の増員等はする予定はありますか。

【事務局】

文書については委員宛に送付するのみと考えています。

駐輪場については駅利用者の利用についても検討していきたい。

職員の増員について、子育て部分については考えているが、サービスセンターと図書館については考えておりません。

【山根委員】

駅前を利用している学生等の意見を聞いてはどうでしょうか。

【委員長】

今後のスケジュールとして次回委員会までに意見集約をしていただき、検討していくということでしょうか。

(4)その他（提案用紙の説明・次回日程）

《事務局説明》

【委員長】

このスケジュールだと意見の取りまとめは難しいと思います。

【事務局】

8月22日の第2回の委員会までに案を出すのが難しいとのことなので、次回の委員会までに事務局の提出した素案にあるような方向性までを決めていただきたいと思います。また、意見のとりまとめは難しいとのことなので出てきた意見を出していただくような形でも構いません。

次回の委員会については8月22日9時30分からの開催を予定しています。

これで第1回カリヨンハウス利活用検討委員会を終了致します。